

2015年度関西学生バスケットボールリーグ戦

男子 1部リーグ戦

試合日	2015.09.16
開始時間	13:20
会場	金岡公園体育館
コート	Mコート
試合NO	128

勝チーム		敗チーム
大阪学院大学	84 { 17 - 17 32 - 20 16 - 18 19 - 17 } 72	流通科学大学
勝ち点5		勝ち点1

戰評

【總括】

今大会第3試合は爆発力のある流通科学大学大と、オフェンス力の高い大阪学院大学の対戦となった。前の試合でオーバータイムを制し勝利をもぎ取った大院大が得意な外のシュートを気持ちよく決めていき、リードを許さず、終始主導権を握る展開となった。外からの得点力がある流科大に大院大はプレッシャーをかけたディフェンスを続ける。流科大は自分たちの攻めが出来ずにタンオーバーを連発してしまう。結果で大院大の勝利。大院大の試合巧者ぶりが光るゲームとなつた。

【第1ピリオド】

大院大#7澤邊のシュートでゲームがスタート。流科大も#23龍の2連続得点ですぐに逆転する。大院大は得意の外からの得点が影を潜め、流科大はすかさず得意の速攻に持ち込む。第1ピリオド終盤、大院大は#30木下、#35吉川が踏ん張る。一方の流科大はインサイドにボールを集め出し両者一歩も譲らず。17-17の同点で第1ピリオド終了。

【第2ピリオド】

第2ピリオド、両チーム入れ合いとなり点差変わらず。このピリオド、大院大#30木下が爆発。3Pシュートだけでなく、ミドルシュートからも得点。存在感を見せる。流科大も#11多々良をはじめとするガード陣が外のシュートで応戦する。点差が広がりだした終盤、大院大は#7澤邊にボールを集め1対1からの得点を取りに行く。順調に得点を重ねた大院大が49-37の12点差で前半を折り返す。

【第3ピリオド】

【第3ピリオド】 第3ピリオド、序盤はお互いにターンオーバーが続く。両チーム速攻やフリースローで得点していくがなかなか流れを掴めない。終盤、大院大が落ち着きを取り戻し始め、点差は17点に。流科大はシュートが単発になっていき、苦しい時間帯が続くが、全員でリバウンドに絡みシュートを沈めていく。65-55で10点差。流科大が意地を見せる。

【第4ピリオド】

第4ピリオドお互いにディフェンスを頑張る。大院大は#20合田を軸に安定して得点を重ねていく。流科大は#23龍のドライブからオフェンスを組み立てていく。流科大は外のシュートが入らず、なかなか差を縮められない。ファールも混み出し、お互いにドライブからの得点を試みる。お互いに大院大は#7澤邊が1対1から得点。外からもシュートが決まり試合終了。84-72で大院大が勝利した。